

学校だより

教育目標

さくらそう

つよく かしく うつく

十日町市立千手小学校



令和 6 年 12 月 4 日 <文責：校長>

盛り上げることの大切さ

20年ほど前のことです。当時の勤務校で6年生の担任をしていた私は、子どもたちにとって小学校生活最後の1年を思い出深いのみにしたいと考え、他の学級担任、子どもたちと相談し、県の「ドッジボール大会」に参加することにしました。当時は企業名の冠が付いた〇〇カップという大会が夏と冬に2つあり、まずは夏の大会に臨みました。頑張って練習し気持ちを盛り上げ参加したのですが、4・5年生主体のチームにも歯が立たず全敗し、予選リーグ敗退という結果に終わりました。体力的にも、投げるボールのスピードも明らかに我がチームが上で、たいそう悔しい思いをしたのですが、それだけで勝てるほど甘くはないことを痛感させられました。その後は、子どもたちと敗戦の要因を考えたり、他校との練習試合を繰り返したりしながら燃えに燃え、冬の大会に臨みました。決勝トーナメントまで進み、あと1つ勝てば北信越大会出場となるころでしたが、力及ばずという結果に終わりました……。選手はもちろん、選手以外の児童の多くも大会当日には応援に駆け付けるなど、学年みんなで盛り上がったドッジボール大会参加となりました。学年がまとまる機会の一つになったと記憶しています。

先日、休み時間に体育館をのぞくと、いつものように5・6年生がドッジボールに励んでいました。改めてじっくり見ていると、みんなが全力でプレーしておりレベルも高く驚いてしまいました（これを見て、20年前の大会参加のことを思い出しました）。自分もちょっとだけ参加してみましたが、メガネが吹っ飛び恐怖を感じるほどでした。休み時間に思い切って盛り上がって遊べば、仲間とも仲良くなれる、一体感が生まれる、ストレスも解消する、その後の学習への集中力も増すなどプラス面が多いのではないのでしょうか。この盛り上がり教師も便乗して何かをしかけ、さらに盛り上げることはできないものかと思案中です。



朝の会の指導に入ることがときどきあります。「おはようございます」の声が小さいと、「一日の始まりを元気に！もっと大きな声で」と鼓舞しています。朝の歌声に対しても同様に声をかけています。単に、元気にふるまえばいい！盛り上げていけばいい！というのどうかとは思いますが、まずは形から盛り上げ、気持ちも高めていくという1日のスタートがあってもよいのかなと感じています。

そういう雰囲気を好まない子・苦手な子もいると思いますので、無理のない程度に子どもたちの気持ちを盛り上げたり、盛り立てたりしながら、さまざまな学習や活動の支援にあたっていきたいと思います。

11～12月の生活目標



みんなが笑顔になる温かい言葉を響かせよう

- ★なかよく過ごすための、言葉づかいを身に付けよう
- ★温かいメッセージを伝え合おう

【12月の主な予定】

- 2日（月）委員会
- 3日（火）学びチャレンジ国語（2
- 4日（水）学びチャレンジ算数（2限）
- 5日（木）わかぶな集会
- 6日（金）わかぶなカーニバル（1～4限）

わかぶなカーニバルに、ぜひおいでください。お待ちしております！



- 9日（月）読み聞かせボランティア
分団子ども会
- 10日（火）学習参観
PTA 文化教養家庭教育講座
- 13日（金）高学年ワックス作業（5限）
- 16日（月）委員会
- 17日（火）期末大清掃① 5限放課
- 18日（水）巨大書（6年） 5限放課
- 19日（木）期末大清掃② 5限放課
- 20日（金）期末大清掃③ 5限放課
- 23日（月）4限給食後清掃下校
- 24日（火）2学期終業式
- 25日（水）冬休み（～1/7）



発行が遅れましたことをお詫びいたします。